

ガルモハル

JAPANESE SCHOOL
OF MUMBAI

TEL 022-6694-0630

14 NOV/2024 NO7

『生きているからこそ』

校長 佐藤 義朗

11月の全校朝会で子どもたちに次の話をしました。以下
学習発表会での学年部の発表、小学部1、2年生の「WE LOVE POWAI」。3、4年生の
「BJSピット&ラボ」。5、6年生の「Chalo HINDI」。中学部の「私たちは、どう生きるか」。
それぞれのSDGsに関係したすばらしい学びと発表を見せてもらいました。どれもここインド、ムンバイ
にいるからこそ学べる本当に大切なことだと思いました。

その中で世界を100人の人々が住んでいる村に例えた1、2年生の発表の中にすばらしい言葉がありました。

いろいろな人がいるこの村では あなたとちがう人を理解すること
相手を受け入れること そして何より そういうことを知ることがとても大切です。
もしもこの話を聞いたなら あなたは 幸せです なぜならあなたは 生きているからです。

むかしの人は言いました めぐりゆくもの、まためぐりかえる。と

だからわたしたちは 深々と うたいます のびやかに 踊ります。
心をこめて精一杯 生きます たとえ 傷ついたとしても
傷ついたことが ないかのように だれかを愛します。

まず あなたが愛してください 自分自身と、だれもが
この世界に生きているということ。

(「世界がもし100人の村だったら」より)

みなさんとの「4つの約束」のなかに「命を大切にすること」があります。

「命」を授けてもらい、生きているからこそ、今回の学習発表会で、精一杯、歌い、踊り、日本語や英語
で発表し、たくさんの拍手をもらい「感動」することができました。

「今、生きている」このことの大切さ、世界でたった1つしかない自分の命の大切さを、今一度先日の
学習発表会をふりかえりながら感じてもらいたいと思います。そして、その命を大切にしながら、友達や
家族、周りの人、そして世界の人のために自分にできることや自分にしかできないことを行ってほしい
と思います。と。

大きな行事を経験し、子どもたちは自信をもち、ひとまわり成長したと感じました。これからも、地の
利を生かし、様々な経験と学びをする機会を設けていこうと思います。



一蓮托生！ 虹のように輝く絆



10月18日（金）、多くの保護者、来賓の方々にお越しいただき、学習発表会がボーマント会場で盛大に行われました。午前中は各学年が生活科や総合学習でのSDGsに関連した取り組みを発表。いずれのプレゼンテーションも子どもたちのもつ個性やカラーがとてもよく出ていた、すてきな発表でした。午後からはインド人ゲストも迎えて、ほぼ英語でプログラムを進行させました。また、今年は日印の交流を目的に、Muktangan の子どもたちにも参加してもらい、合唱で演奏してもらおうなど、新しい試みも取り入れて実施しました。子どもたちはこれまで行ってきた学習、練習の成果を十分に発揮し、生き生きとした姿を存分に見せてくれました。行事は子どもを成長させます。この日にたどり着くまでには苦労もあったはずですが、そうした経験を乗り越えたことで、子どもたちの絆は虹のように輝き、いっそう強くなりました。そして子どもたちの一挙一動を優しく見守り、精一杯の拍手で応援するお父さん、お母さんの姿もとても素敵でした。

多くの方から温かいお言葉をいただいておりますので、いくつかご紹介させていただきます。



- ・とても見応えのある発表で学校の勢いを感じました。周りのものを吹き飛ばす位のマンパワーを先生、生徒たちから感じることができました。
- ・子どもたちが他学年の発表を事前に見ておらず当日初めて見たという工夫が、とても良かったと思います。子どもたちの素直な反応や歓声が聞けて、より発表会を楽しむことができました。
- ・中学部の発表では各企業の取組に対して、生徒たちがいろいろなことを感じているのだとわかり、大人としての責任を感じました。
- ・子どもたち一人一人がとても輝いていました！みんな大勢の人を前に緊張していたと思いますが、堂々と立派な姿で発表しておりとても感動しました。また来年、子どもたちの成長した姿が見られるのを楽しみにしています。

後期生徒会 始動！

10月21日（月）、生徒総会があり、その中で後期生徒会役員の認証式がありました。前期生徒会長からは、今日の予定を知らせる早朝アナウンスを始めたことなど、みんなが仲良く過ごせる学校づくりに取り組んだことについて話がありました。後期生徒会のメンバーもバトンをしっかり引き継ぎ、より良い学校を作っていくと決まっています。学校は生徒会のメンバーだけでより良くしていくものではありません。リーダーシップとフォロワーシップの両方が必要です。みんなで協力していきましょう。

【後期生徒会長より】

・私は笑顔で楽しく通えるような学校をつくっていきたくと思っています。また、後期の生徒会では前期では取り組めなかったことや皆さんの意見を取り入れ、校長先生の言葉にもあった「楽幸」をつくっていきたくと思っています。よろしくお願ひします。

